平成 26 年度

公益財団法人　日本体操協会　第 2 回理事会　議事録

1.日　時　　平成 26 年 9 月 8 日（日）　13 時 00 分～14 時 20 分

2.場　所　　東京体育館　　第 2 会議室

3.出席者　　**＜理事＞**

二木会長、塚原副会長、小竹副会長、具志堅副会長、石﨑副会長、
渡辺専務理事、遠藤常務理事　張西常務理事、竹内常務理事、
水鳥常務理事、小林常務理事、斎藤理事、山田理事、長谷川理事、
米田理事

Ｉ5 名

＜欠席＞

山﨑常務理事、山本常務理事、荒木理事、加納理事、　4 名

＜監事＞

竹田監事　1 名

<欠席>

監物監事　1 名

4.資料の確認

事前資料　・「平成 26 年度（公財）日本体操協会第 2 回理事会」

当日資料　・平成 27、28 年度・協会役員候補者選考委員会の委員選任について

・平成 26 年度全国中学校体育大会　第 45 回全国中学校体操競技選手権大会における不正行為・迷惑行為に関わる報告

事務局より確認。

5.権限審査　定款、第 7 章第 39 条の定足数の過半数を超えているので会議は適法に成立した。

6.議長就任　定款、第 7 章第 38 条の定めるところにより、二木会長が議長に就任した。

7.議事録署名人

議長は、議事録署名人として議長ならびに、渡辺専務理事、遠藤常務理事の３名を指名し、議場に諮り、全員が賛同した。

8.**審議事項**

第 1 号議案　第 2 期(平成 27・28 年度)役員選考委員会の設置

議長の指名により、渡辺専務理事が当日配布資料を含め、説明を行い、承認を求めた。（事前資料　第 2 回評議員会 25 年⇒26 年、役員引継期間 25 年⇒27 年に席上訂正）

議長は、渡辺専務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第 1 号議案は原案通り、承認・可決された。

選考委員：二木会長、瀧澤顧問（元 FIG 副会長）、塚原副会長（統括副会長）、小竹（地域担当副会長）、石崎副会長（新体操担当副会長）、渡辺専務理事、遠藤常務理事（総務担当常務理事）、山本常務理事（トランポリン担当常務理事）、竹田監事の 9 名

第 2 号議案　河合稔之氏の協会処分について【協会処分に対する不服申立の対応】

渡辺専務理事より、平成 26 年 4 月 14 日から 6 月 8 日の第 1 回理事会まで河合俊之氏処分の経過報告があった。

本協会による「無期限の登録抹消」処分に対し、平成 26 年 8 月 7 日付けにて「不服申立理由書」が協会に届いた。その内容は誤認逮捕であるため、懲戒処分は無効であるとの主張である。

本件は、窃盗罪で逮捕され、体操界並びに体操関係者の名誉を著しく傷つけたことで「無期限の登録抹消」とした。逮捕が誤認逮捕であったとの司法の場で証明された時のみ処分の変更を検討する。従って現時点での「処分不服申立」は却下とするとの説明があった。

議長は渡辺専務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第２号議案は原案通り、承認・可決された。

第３号議案　協会のセクハラ・パワハラ相談窓口に関する事項

1.平成２６年８月６日　本協会「相談窓口」に通報の件

渡辺専務理事より、説明。居住地偽装による越境入学の強要等のパワハラの通報があった。

当該クラブと面談の結果、既に２年前の事象であること。また、パワハラ言動の証明が困難であるとのことから「口頭による注意」とする。

議長は渡辺専務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第３号議案１項は原案通り、承認・可決された。

2.羽衣体操クラブへの処分について

渡辺専務理事より、同クラブの井岡コーチについて、8 月 18 日 JOC より大阪府警から同クラブのコーチよる現在検察にて捜査中の事件関係者に対する「嫌がらせ行為中止の依頼」。ならびに 8 月 19 日に嫌がらせをされたとする関係者から協会への電話通報。

更に 8 月 29 日に全国中学校体育連盟、全国中学校体育大会での井岡コーチによる ID 不正使用、大会実行員会に対する迷惑行為等の文書報告があった。

協会としては、現在検察にて捜査対象者となっていることで日本体操界へ迷惑をかけているとの自覚に欠如しているとし、井岡コーチに対し、検察の処分が確定するまで登録抹消」することを提案した。

議長は渡辺専務理事の説明に対し、意見・質問の有無を確認し、議場に諮り、第３号議案２項は原案通り、承認・可決された。

第４号議案　その他

特になし

9.報告事項　世界選手権大会にむけての抱負等

男子強化本部（水鳥本部長）：　団体優勝目標、日本、中国の争い、
個人総合・種目別でもメダル獲得目標

女子強化本部（小林本部長）　強化合宿状況の報告

新体操(山崎本部長欠席のため、遠藤常務)　ＷＣカザン大会、団体５位、

個人種目別決勝進出

ﾄﾗﾝﾎﾟﾘﾝ（山本本部長欠席）　　ﾒﾀﾞﾙ獲得目標

席上、山田理事より体操女子に対する強化策について、抜本的な対策をたてないと世界から取り残される。早急な対応が必要との意見表明がなされた。

１０.閉　会　　議長は、すべての事項の終了を確認し、14 時 20 分閉会を宣言した。

平成 26 年 9 月 8 日

議事録署名人　　二木　英徳

議事録署名人　　渡辺　守成

議事録署名人　　遠藤　幸一